



吉田 稔 筆

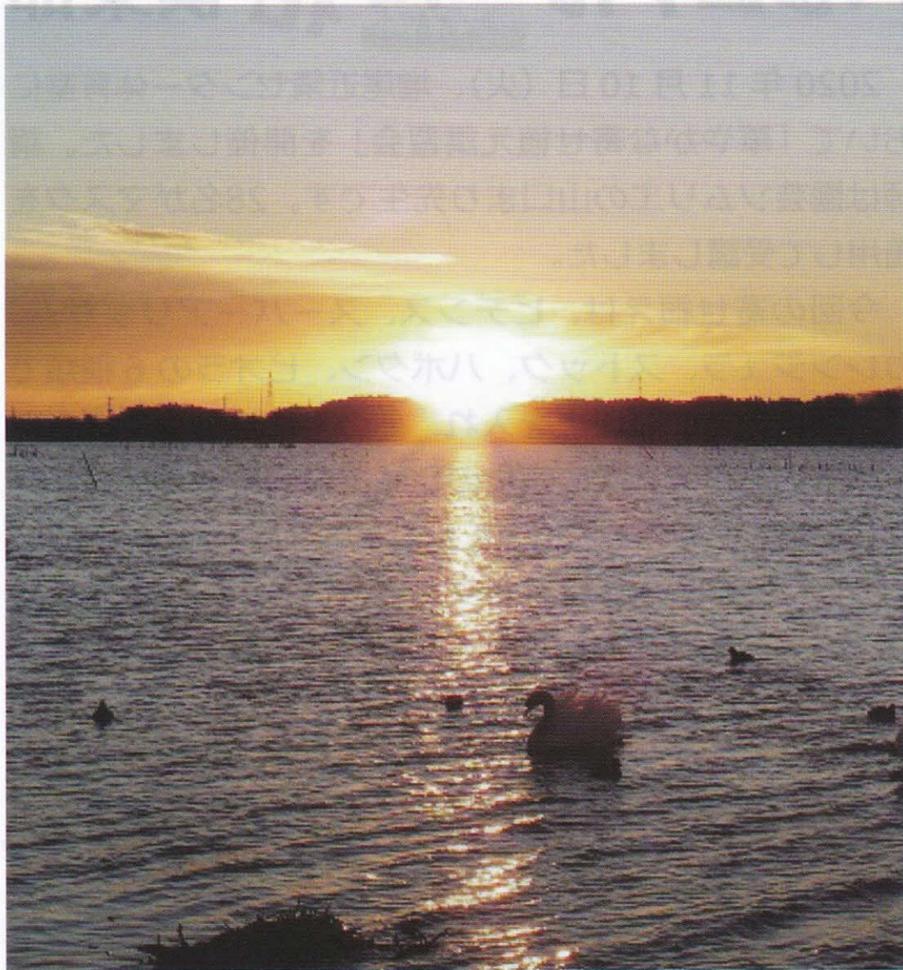
令和3年1月 No.135

● 編集・発行
柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033
柏市増尾三丁目1番1号
増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域



初日 (手賀沼にて)

写真撮影 巾 康友

あけましておめでとうございます

会長代行 青柳 直樹

世界保健機関では、社会的距離（他者との心理的距離）を意味するソーシャルディスタンスから、物理的距離（身体的な一定の距離）を意味するフィジカルディスタンスに言い換えるよう推奨しています。「人とのつながりが希薄になり社会的孤立が生じる恐れがある」ことから、適切な表現に変えようとのことのようにです。

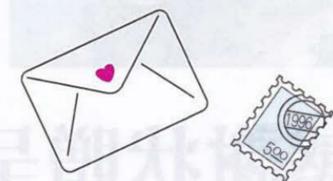
ふるさと協議会では、距離を保ちながらも、つながりを無くさないように語らいの場を作るなど、少しずつ事業を進めてまいります。コロナ終息の見通しが未だつかない中、皆様方のご協力とご理解をお願い申し上げます。

世界では、複数の製薬会社がコロナ感染者に効く薬やワクチンの開発が進められています。わが国でも一日も早く接種できることを期待しつつ、手洗いやうがい、マスク着用を実施し、うつらない、うつさないことに努め、日常生活を送っていきましょう。

私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

新柏二丁目第一自治会



東武線新柏駅から徒歩で東に10分程度の当自治会は、30数年前に開発された分譲住宅を中心にした世帯数110軒余りの比較的こじんまりした地域組織です。1年程前、近所に名戸ヶ谷病院が新築移転されるなど、近年は医療関連施設が増えました。

コロナ禍の中でせめてできることをと、2020年10月に黄色いタオルで安否確認を行う災害初動訓練を行い、一次避難場所の名戸ヶ谷第三公園に設置してある防災倉庫内の防災用具の使い方の説明なども行いました。参加者が激減するのではないかと危惧しましたが、大勢の方に参加していただきました。

また、柏市が助成を始めた家庭用感震ブレーカー

の設置についても希望者を募り、団体として助成申請をしました。

10月末には自治会加入世帯数の3分の2に相当する家庭への設置を終えましたが、いざという時に通電火災などの防止に役立ってほしいと願っております。

地域住民の高齢化など従来からの課題に加えて、3密を避けていかに活動を維持、向上させるのか。どの町会、自治会にとっても悩みの多い時代ですが役員間の意思疎通を密にして、ポストコロナ時代に適応した自治会活動を模索していきたいと思っております。

会長 北村 行孝



さつまいもほり

サロンつちのこ サロンますのこ

その昔、キツネが多く生息していたといわれている通称「きつね山」、幸谷城館跡において、冷たい雨の降りしきる2020年10月17日(土)の午前10時、町内会の掲示板を見て集まった小学生18名が参加して、「さつまいもほり」が行われました。

レインコートを着て長靴を履き、手にはスコップとおいもを入れるビニール袋。酷暑を越えて丸々と太ったさつまいもを、泥んこになりながら元気いっぱい掘り起こしました。きつね山の歴史クイズでは、かつてこの場所に居住した孤高の画家高島野十郎を学び、また竹筒水鉄砲ゲームでお菓子をゲット。雨のため、残念ながらその



場で焼きいもにできませんでしたが、用意した焼きいもとハロウィーンのお菓子、ジュースなどのお土産に満足そうな子どもたちでした。春に植えたさつまいもを丹精込めて育ててきたスタッフは、子どもたちの笑顔にホッとしました。

地区社協部

門田 伊織

大収穫に思わずにっこり「やったね!」

美味しいコーヒーの淹れ方 地区社協部

2020年9月27日(日)、増尾近隣センター調理実習室で「第1回コーヒー淹れ方講座」を開催しました。新柏にある「珈琲亭やまもも」の薮崎マスターを講師に迎え、男性8名、女性9名が参加しました。コロナ禍の中、感染防止対策を講じての開催となりました。

最初にマスターから産地によって異なる苦み、酸味、コク、軽さなど豆の特徴の説明。3種類の豆を選んで全工程のポイントの説明後、質問に分かりやすく答えながら実演。全員で試飲をしました。

その違いを実感してから、参加者一人一人が好みの豆を選んで自分で挽くという初めての体験をしました。そ

して最大のポイントとなるお湯の注ぎ方。今回は「1湯淹れ」(一度に注ぐ方法)を教わりました。心の中で「美味しくなアーれ、美味しくなアーれ」と粉の中央から「の」の字を書くように優しく注ぐと自ずと美味しいコーヒーになるという嘘のような本当の話です。

普段、何気なく飲んでいるコーヒーが、いかに繊細で奥深いものかを、皆さん今回の講座であらためて感じてくれたことと思います。 地区社協部 妙川 良二

ペレニアル花倶楽部

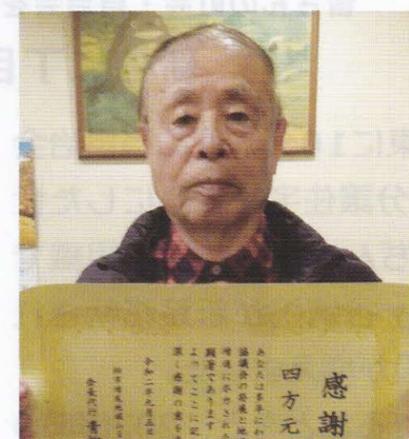
2020年11月10日(火)、増尾近隣センター体育室において「華やかな寄せ植え講習会」を開催しました。講師は園芸ソムリエの山口まり先生です。28名がマスクを着用して受講しました。

今回の寄せ植えは、ビデンス、スーパーアリッサム、カレンジュラ、ストック、ハボタン、ビオラの6種類です。深めの鉢にゴロ土を入れ、その上に培養土、さらに元肥を入れます。次に植物のレイアウトをシミュレーションします。家のどこに置くかで花の配置も変わります。

今回は多年草と1年草が交ざっているため、2月以降は大きめの鉢に替えたり、それぞれ別の鉢に植え替えても楽しめそうです。ひと鉢置くだけで華やかになったわが家の庭です。 ペレニアル花倶楽部 小林 みつえ



「この花ここに植える?」「いいんじゃない?」



感謝状贈呈

「柏市増尾地域ふるさと協議会表彰規定」に基づき、長年にわたりご協力をいただきました加賀町会の四方元一さんに、感謝状と記念品を贈呈しました。 総務広報部

『ふるさと』134号掲載の「令和2年度柏市増尾地域ふるさと協議会役員・部員」名簿の中、防犯防災部中川直子さんの選出区分に誤りがありました。正しくは「増尾東映自治会」でした。訂正しお詫びとさせていただきます。 総務広報部